

令和7年度 第2回上落合小学校 学校運営協議会 議事録

○日時:8月29日(金) 14:15~15:30

○場 所:上落合小学校 3年生教室

○次 第:

【第1部】 1 校長挨拶 2 開会宣言(会長)

3 学校より(教頭、教務、特別活動主任)

【第2部】 4 自己紹介

5 熟議「開校100周年に向けて、学校・家庭・地域で何ができるか」

6 感想発表 7 意見の申出

8 事務連絡(教頭) 9 閉会宣言(副会長)

【第3部】 10 いじめ対策委員会 11 事務連絡



2学期以降の教育活動について



①土曜授業日の実施

- ・11月22日(土) 午後～PTAイベントあり

②授業参観・懇談会

- ・12月2日(火)・4日(木)・5日(金) 5校時

③個人面談週間の実施(希望者のみ)

- ・11月17日、18日、19日、21日

※面談を通して、2学期の子どもの様子を伝えることで、2学期の通知表、「学習や生活の様子」所見欄に代える。

2学期の主な学校行事計画について

④運動会

- ・10月25日(土) 与野八幡小にて実施
- 10月26日(日) 予備日① 与野八幡小学校で実施
- 10月28日(火) 予備日② 上落合小学校で学校のみで実施

⑤校内音楽会

- ・体育館リフレッシュ工事のため、実施は難しい

⑥校外学習

- | | |
|--------|-------------------------|
| 6年校外学習 | 9月9日(火) @国会、科学技術館 |
| 3年校外学習 | 10月7日(火) @民家園、グリコピア |
| 1年遠足 | 11月6日(木) @東武動物公園 |
| 5年校外学習 | 12月9日(火) @防災学習センター、中島紺屋 |

2学期の主な学校行事計画について



⑥就学時健康診断

- ・11月11日(火) 通常日課2時間 下校10時35分頃

⑦保育者体験研修

- ・10月21日(火)、22日(水)

⑧授業研究会

- ・9月11日(木) ひまわり学級研究授業
- ・10月1日(水) 6年研究授業
- ・10月10日(金) 1年研究授業
- ・11月12日(水) 2年研究授業
- ・11月13日(木) 4年、5年研究授業
- ・2月27日(金) 3年研究授業

令和7年度：開校100周年に向けて、学校・地域・家庭で
何ができるか。

<本日のゴール>

○学校の教育活動を進めている教職員と、学校運営協議会委員
が、**互いを知る機会**とする。

○上落合小の児童について**熟議を通して情報を共有し合い、**
3者ができることを考える



100周年へ向けて



学校課題研究
(カリマネ・STEAMS教育)

【熟議テーマ】

開校100周年に向けて、学校、家庭、地域で何ができるか Aグループ

- ・公園の環境整備など、自分たちで一から、考えて行動する。
- ・現在の5年生は、100周年で6年生になる心構えができている児童もいる。保護者も上落合小学校に目を向けるような取り組みがあるとよいのではないかな。歴史に残る取り組みにしたい。
- ・児童も周年とは何かについて知ることが大切である。
- ・地域の人を招いて話を聞いたり、学校のことを調べたりするなど楽しみながら学んでほしい。
- ・PTAの取組(バザーなど)を知るよい機会でもある。
- ・100周年に向けて活動している様々な人々の取組を知るよい機会としたい。100周年に向けての様々な体験を通して自分事として学んでほしい。
- ・PTAのお祭りに積極的に関わりたい児童もいる。
- ・定期的に、学校、地域、保護者と話す場があるとよい。
- ・100周年が目に見える形で児童等に伝わる活動をしていく。
- ・現6年生は、100周年迎えずに卒業してしまうので、100年間を支えた多くの先人がいることに気付かせたい。
- ・児童が100周年に何をしたいかを考えさせるのも重要である。
- ・こども祭りで人気のあったお店を上っ子フェスでもう一度やることで自己肯定感が高まるのではないかな。
- ・PTAのお祭り等でも、子どものやりたいことが実現できるようにしたい。

【熟議テーマ】

開校100周年に向けて、学校、家庭、地域で何ができるか Bグループ

- ・ 6年「総合的な学習の時間」では、地域の方へのインタビューを受けて地域を盛り上げていくために自分たちは何ができるのかを考え、課題を設定している。今後実践に向けて動いていく。→実践の場があることで主体的に関わることができる。例：あいさつ、ごみ問題、
- ・ 現5年生は、100周年で6年生になるので、子ども主体で様々なことができるようになるよう指導している。100周年の最高学年として、もう少し具体的にどんな最高学年を目指せばよいのか知りたい。
- ・ 100周年のスローガンを特別活動部で考える。
- ・ 上落合小学校が好きという気持ちを盛り上げ、開校100周年行事へ積極的に参加してほしい。
- ・ 子どもたちは大きな行事を自分達でやり遂げるという経験が不足しているので、開校100周年事業を自分達でやり遂げる機会としたい。
- ・ 高学年を中心に、地域と積極的にに関わり、子ども主体的で動けるような指導をしていく必要がある。
- ・ これまでの周年行事でどのようなことをしていたのか教師も家庭も知る機会を作る。
- ・ 保護者に手紙を配布をし協力を募る。
- ・ 開校100周年であることを地域に広めるために、さいたま新都心駅の大型画面に「上落合小学校100周年動画」を流したい。
- ・ 「かみっぴのお友達募集用紙」を児童へ配付し児童の100周年への気持ちを盛り上げたい。
- ・ 記念式典、記念祝賀会を実施したい。
- ・ 学校、地域、家庭の記憶に残る行事をしていきたい。

【熟議テーマ】

開校100周年に向けて、学校、家庭、地域で何ができるか Cグループ

- ・ 6年生が「総合的な学習の時間」の最後に「地域とかかわる」という授業を行う。
- ・ 3年生～6年生の総合的な学習の時間の最後に地域に戻る。地域愛、地域にいる安心感から子供たちが自信をもつことができるとよい。
- ・ 自信をもって中学校に行くことができるとよい。
- ・ 今年度は研究授業を学年1つ実施するため、是非、地域の方に参加してもらえような授業を展開していきたい。
- ・ 児童は地域の方が様々な取り組みをしてことは分かっているが、具体的なことはわからないという児童からの声があった。
- ・ 地域の方を紹介する機会を設けるとよい。
- ・ 11月22日のPTAのお祭りでは、中学生の文化部のブースで地域、中学、小学校と連携を図っていくのはどうか。
- ・ 「北与野盆おどり」、「彩々おどり」では子どもたちがやぐらに集まって踊っていた。中学生や小学生、地域の方と自然に集まるよい機会となった。地域の皆が知っている何かがあるとつながりやすい。
- ・ 小学生でも運動会や体育のときに彩々踊りを踊るなど、共通のコンテンツがあると参加しやすい。
- ・ 地域のクリーン活動に参加するのはどうか。
- ・ 教職員が地域に出ていくことも大切なのではないか。
- ・ 様々な行事に100周年という冠をつけることで一体感が生まれる。
- ・ 現在の6年生にも、99周年からのバトンを受け継ぐために99周年の冠をつけてあげたい。

【熟議テーマ】

開校100周年に向けて、学校、家庭、地域で何ができるか Dグループ

- ・お祭りを楽しむためには（算数力）が必要となる。
- ・上落合小学校の 過去、現在、未来について意識させたい。
- ・開校から100年たった時今、自分たちはどうあるべきなのか考えさせたい。その際、イラスト、漫画、年表等にとめていくのはどうか。
- ・誰のための100周年なのか学校、地域、家庭がよく考えていく必要がある。
- ・いろいろな人の思い・つながりがあっての現在の上落合小学校である。

